

# 実験廃液の分類・貯留、搬出方法

山形大学環境保全センター  
TEL.(023)628-5142 FAX.(023)628-5143

## 分類・貯留方法

分類番号ごとに、指定のポリ容器に貯留すること。  
ポリ容器の上部取手に「廃液貯留容器カード」を取り付けておくこと。  
カードには、分類番号、内容明細などの必要事項を記入しておくこと。

| 種類             | 分類番号  | 内容成分        | 容器色(容量) |
|----------------|-------|-------------|---------|
| I 無機系<br>実験廃液  | I-1   | 6価クロム系廃液    | 緑色(18ℓ) |
|                | I-2   | 水銀系廃液       | 黄色(18ℓ) |
|                | I-3   | 重金属系廃液      | 青色(18ℓ) |
|                | I-4   | シアン廃液       | 赤色(18ℓ) |
|                | I-5   | 難分解シアン廃液    | 赤色(18ℓ) |
|                | I-6   | ヒ素廃液        | 茶色(18ℓ) |
|                | I-7   | フッ素廃液       | 青色(18ℓ) |
|                | I-8   | リン酸廃液       | 白色(18ℓ) |
|                | I-9   | ホウ素廃液       | 白色(18ℓ) |
|                | I-10  | 酸及びアルカリ廃液   | 白色(18ℓ) |
| II 有機系<br>実験廃液 | II-1  | 特殊引火性物質含有廃液 | 赤色(10ℓ) |
|                | II-2  | 可燃性廃液       | 赤色(10ℓ) |
|                | II-3  | 廃油          | 黄色(10ℓ) |
|                | II-4  | ハロゲン系廃液     | 黄色(10ℓ) |
|                | II-5  | 難燃性廃液       | 黄色(10ℓ) |
|                | II-6  | 重金属含有有機廃液   | 黄色(10ℓ) |
| III 写真廃液       | III-1 | 現像液         | 青色(18ℓ) |
|                | III-2 | 定着液         | 青色(18ℓ) |



## 搬出方法

「廃液貯留容器カード」の各欄に、必要事項をすべて記入すること。  
各キャンパスの担当係によって指定された日時、場所に搬出すること。  
「廃液処理依頼伝票」の各欄に必要事項を記入し、担当係に提出すること。

### 「廃液貯留容器カード」に記入する際の注意点

- 「容器番号」  
搬出する容器のすべてに算用数字で通し番号を付ける。
- 「搬出者所属名」  
フルネームで記入する。略称等の使用は厳禁。
- 「内容明細」  
薬品名：廃液中に含まれる全ての化学物質名をフルネームで記入する。  
略称等の使用は厳禁。  
濃度：濃度を“%”で記入する。  
混合液の場合は、それぞれの濃度を記入する。  
pH：容器ごとに測定、記入する。  
特に、シアン系廃液は、アルカリ性に調整しておくこと。  
固体の有無：固体を含む場合は、その内容と濃度を記入する。

### 各キャンパスの担当係一覧

| キャンパス名 | 学部名     | 担当係 | TEL(FAX)           |
|--------|---------|-----|--------------------|
| 小白河    | 数 理 学 部 | 総務係 | 023-628-4306(4313) |
|        | 理 学 部   | 総務係 | 023-628-4505(4510) |
| 米 沢    | 工 学 部   | 管理係 | 0238-26-3011(3404) |
| 鶴 岡    | 農 学 部   | 会計係 | 0235-28-2806(2813) |
| 新 田    | 経済学・経営学 | 設備係 | 023-628-5035(5043) |

### 「廃液処理依頼伝票」に記入する際の注意点

- 「搬出者所属名」  
フルネームで記入する。略称等の使用は厳禁。
- 「容器番号」  
算用数字で通し番号を記入する。
- 「内容明細」  
薬品名：含有する全ての化学物質名をフルネームで記入する。  
略称等の使用は厳禁。  
固体を含む場合は、出来る限り詳しく記入する。  
濃度：濃度は原則として“%”で記入する。  
混合液の場合は、それぞれの濃度を記入する。  
pH：容器ごとに測定したpH値を記入する。
- 「廃液量」  
リットル単位で記入する。
- 「処理上の注意事項」  
参考になることであればどんなことでも書き留めておく。